

授業科目 精神医学

【担当教員名】 渡邊 良弘		対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 中枢神経系を中心とした身体と、こころ（認知・思考・情動）の関連を知り、発達段階、脳の生物学的変化、対人関係の場において起きる精神疾患の特徴を把握し、精神医学に関連した言葉と概念を自らの学習意欲により整理することにより、家族および社会の問題および臨床実践の現状について把握する					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 中枢神経系の障害と精神疾患の関連を理解する。 2. 精神疾患の定義、症状、特徴について正確に把握する 3. 精神障害をもつ者の問題を解決する治療についての的確に判断する 4. 対象者の精神障害について把握し多職種と連携し行動する必要性を理解する 5. 精神障害をもつ者の生活実態を理解し人権の現況に問題意識を持つ 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	精神科医療とは何か 精神科医療の歴史			1, 2, 3, 4, 5	講義
2	精神科面接と検査			1, 2, 3, 4	講義
3	精神科の疾患と症状 神経症とストレス障害			2, 3, 4	講義
4	心身症 摂食障害			2, 3, 4	講義
5	統合失調症			2, 3, 4	講義
6	気分障害			2, 3, 4	講義
7	身体因性精神障害 てんかん			2, 3, 4	講義
8	高齢者の精神障害			2, 3, 4	講義
9	アルコール依存・薬物依存			2, 3, 4	講義
10	発達障がい・思春期の精神障害			2, 3, 4	講義
11	パーソナリティ障害 睡眠の障害			2, 3, 4	講義
12	精神科の治療法 薬物療法 精神療法			3, 4	講義
13	家族療法 生活療法 作業療法			3, 4	講義
14	精神医学と法			5	講義
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		はじめての精神医学	渡辺雅幸	中山書店	2,800円＋税
参考書					
その他の資料		プリントを配布する			
【評価方法】 出席状況 30%、前期試験 70%である			【履修上の留意点】 著しい私語など授業の妨げとなる迷惑行為はその都度注意する		